

# 空知の自然

管内では、「暑寒別天売焼尻国定公園」<sup>しょかんべつてうりやぎしり</sup>、「富良野芦別道立自然公園」<sup>ふらのあしべつ</sup>の二箇所が自然公園に指定されています。

「暑寒別天売焼尻国定公園」には、我が国でも有数の山岳性高層湿原として知られる「雨竜沼湿原」（雨竜町）があり、ラムサール条約の重要湿地の登録や、道の天然記念物にも指定されており、高山植物や湿原植物の花の季節を中心に、多くの登山客でにぎわいを見せます。

「富良野芦別道立自然公園」の夕張岳（夕張市）や嵯山<sup>きりぎしやま</sup>（芦別市）は特異な地質から、ユウバリソウやキリギシソウに代表される固有種や希少な植物が多く生育しています。特に夕張岳は「花の百名山」や「北海道百名山」にも選定されていることから、登山者に人気があるほか、桂沢湖（三笠市）や滝里湖（芦別市）は、ワカサギ釣りの人達でにぎわいを見せます。

また、河跡湖沼が多く残されている石狩低地帯は、シベリア等の繁殖地と日本国内の越冬地を往復するガンカモ類、ハクチョウ類の中継地として国際的にも重要であり、特に我が国で越冬するマガンの多くが中継地として利用している宮島沼（美唄市）は、ラムサール条約の重要湿地に登録されており、マガンの渡りの時期には、地元だけでなく道内外からも観光客が観察に訪れます。

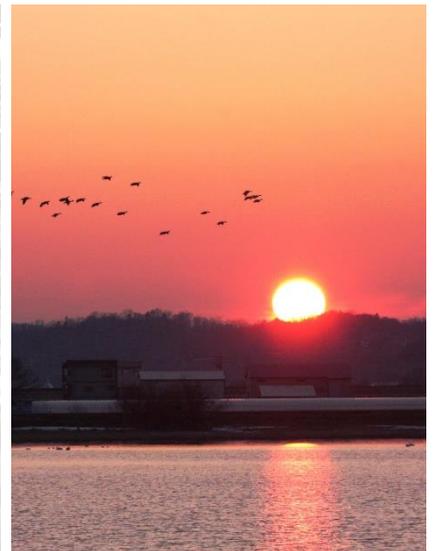
このほかにも、管内には自然豊かな森林、湖沼などが広がっており、これらの場所では、自然とふれあいながら環境への理解を深めることができるよう、遊歩道やキャンプ場等の整備が行われています。



残雪の雨竜沼湿原（雨竜町）



ユウパリコザクラ（夕張市）



宮島沼の夕陽とマガン（美唄市）

## ◆自然公園の指定状況

公園名	所在地	区域面積 (ha)	指定年月日	特徴
暑寒別天売焼尻国定公園	雨竜町	7,080	H2.8.1	暑寒別岳（1,491m）を主峰とし、山地性高層湿原としては国内有数の規模を誇り、夏には多くの花で埋められる雨竜沼湿原や、海鳥の楽園の天売島など、様々な特徴ある区域を含んだ公園です。
	北竜町	1,846		
	新十津川町	7,020		
	他管内	27,613		
	計	43,559		
富良野芦別道立自然公園	芦別市	7,824	S30.4.19	特異な地質構造を持ち、固有の高山植物群落を有する夕張岳（1,668m）や嵯山（1,066m）などの夕張山地を中心に、桂沢湖、シューパロ湖など深閑とした湖沼の豊かな自然に恵まれた公園です。
	三笠市	4,219		
	夕張市	8,006		
	他管内	15,707		
	計	35,756		